(一)　昭和七年三月五日印刷　昭和七年三月九日五年一ヶ月分の（郵便物認可）　昭和七年三月五日発行　毎月一回五日発行　定価五十銭

婦人世界

明日の結婚號の

婦人世界

本誌こそは最良の結婚の書！

特別附録 婦人洋裝讀本 正しい体裁の仕方

ジヤネツト・ヤング 田武子紘 洋裝世方は婦人の常識です

戀の歌・愛の歌（女流歌人十二名家）

雨（伊豆の五月の雨・この雨雨（倉片雨情）・あの雨雨（西條八十））

ゲーテを繞る女性（森田草本）

煙草小賣店を開くには（業人向の小資本開店案内と成功實例）

探偵實話 釣舟に潜む令嬢（須藤一）

私たちの問題

●強盗による姫娠再批判 河崎なつ
●點數改竄と私學の搾取 河崎なつ
●臨時議會その他（前田多門 社會の新興 軒の理他）
●花嫁學校參觀記（賀川豊彦 花嫁學校の校舎）
●「花嫁學校」の認め方（小野とみ子）
●診形結婚（田中比左良）
●未亡人の再婚（古賀琦星 市川喜一）
●放浪時代の魔子さん（保高徳蔵 全國各府縣に互る）
●結婚地方色（三輪田元道 全國各府縣に互る）
●結婚と人生の聖壇（吉田絃二郎 結婚年齢 賀川豊彦 結婚の要諦 賀川豊彦）
●新婚論（賀川豊彦 結婚の要諦と調度品 木村千代 結婚の認め方 小野とみ子）
●民衆論（阿部次郎 結婚貸衣裳屋の話 藤木秀朝 結婚の要諦と調度品 木村千代 結婚の認め方 小野とみ子）
●晩婚か早婚か（奇習異俗ものがたり 中山太郎 結婚の要諦と調度品 木村千代 結婚の認め方 小野とみ子）
●結婚ロマンス（主婦之友社 結婚の要諦と調度品 木村千代 結婚の認め方 小野とみ子）
●こんな人を夫に妻に（伊丹君の愛の巣 古賀琦星 市川喜一）
●若き母を迎へる吾兒に與ふ（大久保作次郎）

日本オール映画スターのヤップリン歓迎

廓日記

細川ちか子（松村清子）

今月の經濟知識（臨時議會その他 前田多門 社會の新興 軒の理他）

景氣なんぞ直らない其他（松村武雄）

牧野選手と渡邊すみ子嬢（柳川昌子）

行く人々へ何よりの贈物（美容 衛生 そ他 手藝 賞用 料理 服飾 美術 滿載）

幸福な結婚を望むもの!! 結婚の悲劇を忍ぶるものは先づ本誌を讀め!!

あらゆる花嫁は言葉

臺灣日日新報

本日八頁 臺灣日日新報社 臺北市新公園前 電話一〇〇番 振替臺北一三八〇〇五番

婦人良藥 中將湯

澁滯たる健康も魅力ある美貌も……たった一杯の中將湯から

中將湯は血液の循環を旺盛にして鬱積代謝をよくし、體内分泌器官の整調を助け婦人病の治療と豫防には絶對に缺くべからざるものであります。

主効 子宮、血の道、ヒステリー、眩暈、耳鳴、のぼせ、しびれ、肩こり、不眠症、頭痛、腰痛、下腹痛、足腰の冷え、下痢、腹痛、足腰の冷え、下痢、腹痛、足腰の冷え、下痢、

大命を拜受した齋藤實子爵

御學問所にて拜謁
齋藤子、大命を拜す

暫らくの御猶豫を乞うて退下

自宅にて組閣準備に著手

【東京二十一日發電通至急報】齋藤子は午後六時四十一分參內したが時局の重大を御軫念あらせられる天皇陛下には特に御晩餐を御差繰り遊ばされ、六時五十分御學問所にて子に拜謁あり、後繼內閣首班として組閣の大命を賜つた。子は恐縮して暫らく御猶豫を乞ひ退下し鈴木侍從長、牧野內府、一木宮相と會見午後七時十五分退出じ自宅に入り直ちに組閣準備についた

組閣方針協議の結果
若槻、鈴木兩氏へ入閣勸說か
兒玉、丸山氏等齋藤邸へ參集

【東京二十二日發電通至急報】齋藤子爵は自邸を組閣本部とし兒玉秀雄、丸山鶴吉氏等と組閣方針につき協議中、この結果若槻民政黨、鈴木政友會の兩總裁を招き入閣を勸說し援助を求むる模樣

園公と意見を交換の後
閣員候補者の內交涉開始
二十四日午前九時園公訪問

（東京二十二日發電通至急報）齋藤子は兒玉秀雄、丸山鶴吉其他の諸氏と協議の結果子爵は明朝午前九時園公を訪ひ意見を交換したる後、初めて閣員候補者に入閣の內交涉を行ふことゝなつた

大命降下までの事情

【靈山二十二日發電通】西園寺公は實父の命日に當る靈山から引き上げるや直ちに二荒內相を招致せんとしたるも、如何にも國務を緊急とするに鑑み、少しく躊躇うらみあり、並に齋藤子をして參內の際、時局一般殊に內閣更迭に關し陛下に奏上せしむると共に重臣たる西園寺公の意見を聽き參考に供せんとの思召を以て齋藤子に大命降下せらるゝ筈なりしも、齋藤子は直ちに四谷の本邸に自動車を靈山に派遣し命ずると共に西園寺公に對しても電話で參內前に會見を申込んだ、然るに齋藤子は實父の命日に當るを以て國家の重大時局に對し最も適當なりとし、二十二日午後一時三十分宮中に參內、陛下に謁を賜つた後、直ちに靈山に赴き西園寺公と會見、午後四時半頃靈山を出發、五時半頃歸邸、直ちに組閣の準備に著手したが、從つて

臺業ページ

危機に瀕す 臺灣の茶業

樂觀ならぬその將來

之を如何に打開すべきや

各國で……生産せられる茶の約八分の七は印度、錫蘭の茶が占めて居るが近年の需要は印度、錫蘭の茶よりも寧ろ爪哇、臺灣の茶に多く求められる傾向があり、殊に臺灣茶は一昨年の輸出高が一千萬斤の大台を突破し、又爪哇茶は一昨年の輸出高が一千二百萬斤の大台を突破したが、臺灣茶は未だ一千萬斤の大台に乗せないのは、製茶の方法が拙劣であるからだと云ふ事である。

靜岡縣……の如きは二千斤以上になつてゐるが殆ど臺灣茶と同じ位の品質であるが、それが靜岡茶として高價に賣れて居るのは、製茶の方法が巧みであるからだと云ふ事である。

下等茶……の如きは二千斤以上になつてゐるが殆ど臺灣茶と同じ位の品質であるが、それが靜岡茶として高價に賣れて居るのは、製茶の方法が巧みであるからだと云ふ事である。

普通品……の茶（紅茶でも緑茶でもよい）が九十斤あるとし、それに優良茶十斤を混合したとするとそれは九十斤の普通の茶の品質を上げたのと同樣に十斤の上等品を加へたのと同樣に十斤の茶を使ふ事が省ける訳である。

優良茶の販路

優良茶を製造するには、製造方法が大変か、之は製造元の人々の間に常に問題となつてゐる所であるが、之は製造元の生産費を低下することは勿論であるが、百斤十圓の茶が出來るとしたら百斤十圓の茶を出來るだけ多く製造する事が肝要である。

優良茶……生産の價格は製造元の人々の間に常に問題となつてゐる所であるが、之は製造元の生産費を低下することは勿論であるが、百斤十圓の茶が出來るとしたら百斤十圓の茶を出來るだけ多く製造する事が肝要である。

臺灣茶……として其まゝ使用されるのでなく、茶の素として混合されてゐるのである

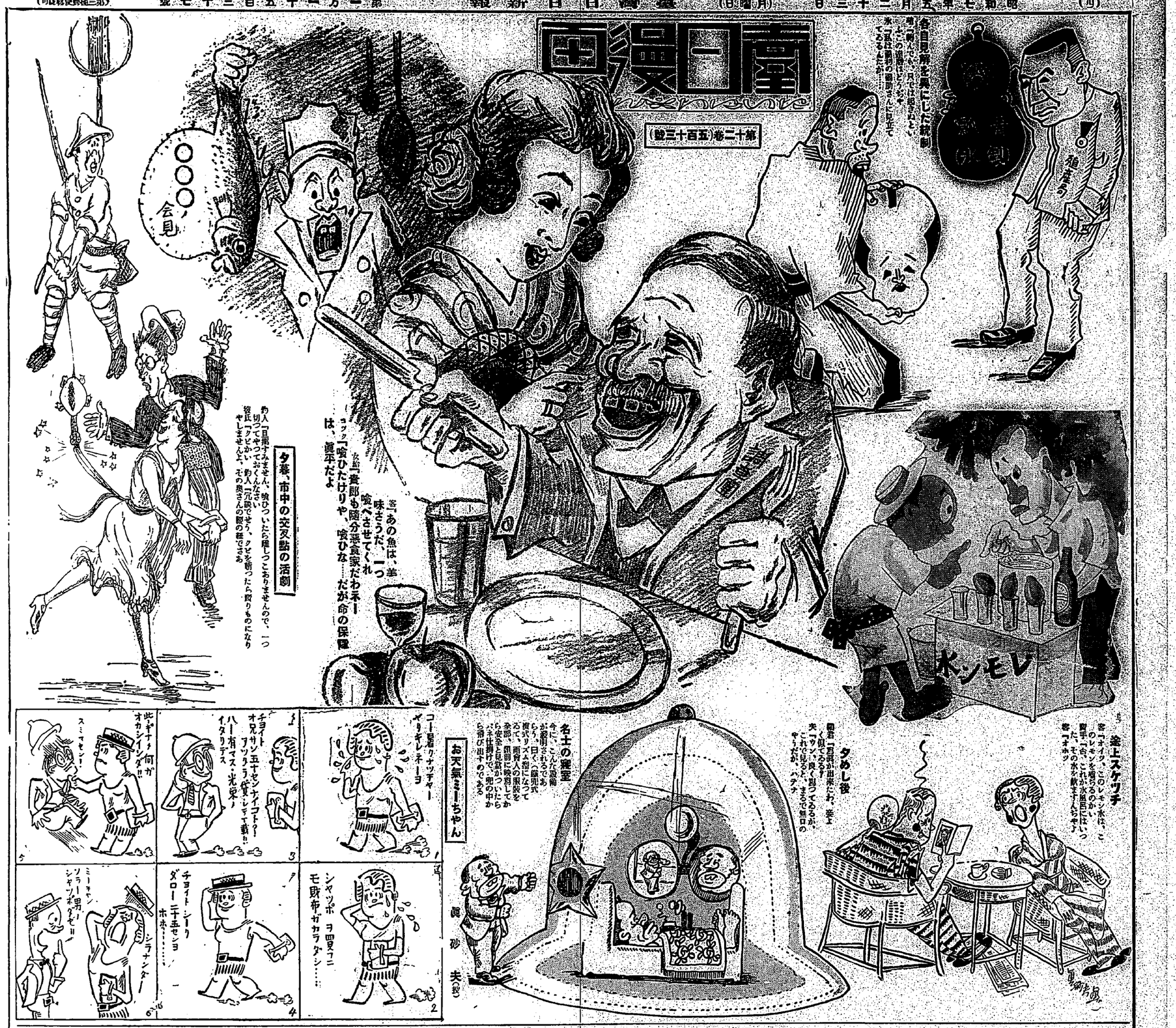
臺灣茶と その將來

爪哇茶が約百斤三、四十元（圓）で取引されたのは米國での一般茶價が高かつたのではなく爪哇茶が支那茶に優り、混合用——香付用——にされたり或は高級に於て用ひられてゐるのでホールセサーションが歡迎されたのであるが印度茶や錫蘭茶に代り少しも高價に賣れて居ない。

錫蘭茶……が支那茶に代り高價に於ても臺灣茶を壓倒するに至つては臺灣茶は當分の間は高價に賣れる事は出來ないにしても、臺灣茶は當分の間は高價に賣れる事は出來ないにしても、臺灣茶は當分の間は高價に賣れる事は出來ないにしても、

漫畫臺灣

第十二卷（五百三十三號）



金上スケッチ

客「オイク、このレモン水は、こゝのレモンを搾るのかい」
賢手「否、これが水屋宮にはいった『オホツ

夕めし後

朝君「百貨が出來たわ、幸よく似てるず！　良く見ると、まるで無口の夫「フン、良く似てるが、これでは似るハズだが、ハテナ

夕餐、市中の交叉點の活劇

釣人「旦那すみません、喰ひついたら離しつこありませんので、一つ切つてやつておくんなさい」彼氏「クビかい、釣人「冗談でせう、クビを斬つたら貰りものになりやしませんよ、その奥さんの腮の様でさあ

客「あの魚は、美味さうだ、一つ喰べさせてくれ
女給「貴郎も隨分悪食家だわネー
コック「喰ひたけりや、喰ひな……だが命の保證は、眞平だよ

お天氣ミーちゃん

コーヒ屋ノ女給ニナッテヤリキレネーヨ

シャツポヲ買フニモ財布ガカラダシ……

チヨイト、シーソーダロー　二十五センヨホ……

ミーチャン、ソラ！男シャツポガケゼ!!　シラナンター

チヨイト、オ兄サン五十センナイコト？アツクラ値ヂレデ載!!ハー有マス・光栄ーイタリアス

此ギナノ何ガオカシインダ!!　スミマセン！

名士の寢室

今に、こんな電鈴が設けられるであらう、日く、猿児式、復讐リズム型になつて、両人の服装をみて、両人の服装を全部、朝朝に映寫してから安全と見做がついたら、ネヂ仕掛けで、兜の中から弾丸が出すのである

（眞砂夫）

將奏薦齋藤實子爲後繼內閣首班　以代山本權兵衞伯

二十二日東京電。山之內一次氏。西園寺公卽辭去後卽訪山本伯取次園公意向。本月來園公之命。告於山本伯。老公與山本伯會見與否。尚未可知。山本伯於此際爲匡救時局。肯否出馬。余亦不知也。

不知山本伯肯出廬否

山之內一次氏談

二十一日東京電。山之內一次氏。西園寺公卽辭去後卽訪山本伯取次園公意向。本月來園公之命。告於山本伯。老公與山本伯會見與否。尚未可知。山本伯於此際爲匡救時局。肯否出廬。余亦不知也。

石油採掘願一時驟至　以後無餘地

錦水十二號井及生內崎三號井。天然瓦斯噴出以來企業家企指而動。聞如赤司後宮氏等。亦漸有此意第瓦斯噴出。非單錦水出鑛坑。或生內崎。南部一帶亦視爲有望。目下日石以外。固無著手者。唯日本鑛業（前久原鑛業）。出願鑛區約三百。其他大小出願亦踵至。現在殆無出願餘地。而先出願者。各對六十萬坪。數手數料五十圓。而持有先願權。因無當局許可。空觀寶山。不能著手。頗以爲憾。然倘府當局。經于油田並天然瓦斯之活況。此若許可。則鑛區縮減有相當收入。故料出以許可方針。而此等出願者。均以石油爲目的。當局亦當如石油天然瓦斯同一辦理。應無不可者。若得許可。便可著手云。

文山茶況

▲木柵散頗　木柵產業組合。最近開役員會。決議自行製茶。直接輸出還元。販資。而由張組合長。去二十日。訪問府州當局。提出茶業及茶戶救濟策補助金下附願。其內容按輸出七千七百五十四箱。要數十四萬七千一百八十九圓餘。請撥二萬三百圓補助云。

▲審茶不況　熊州當局調查。該郡爲茶名產地。木年春茶雖佳。奈爲凋州茶館壓業。恐難銷壺。目下茶販出入。市況不利。其初行情上茶三十圓。中茶二十五圓。下茶十七八圓以後漸次跌落。且今年米貴。生產甚繁。茶戶實與不寶。皆窮困云。

▲坪林品評　該庄去十九日。在公學校。開製茶品評會。出品者。每點五十斤。總數六十點。當水州技手。前往審食。究以天氣絕佳。且庄役場。獎勵一心採摘一葉。品質極醇

島內產材不能自給　年缺七十八萬石

森林界尚須努力進展

臺南州廳潛技手一行十數名。去月二十七日以來。測量自阿里山口起之新高山登山路。現于兒玉山第二分水嶺以東。從事調查。顧該地係人跡未踏之地。且係大森林。倒木雜草甚多。時濃霧降雨。保員不能如意活動。工作頗感困難。爲是調查期間。更延長一週間云。

新高登山路　測量期　延一週間

臺南州廳潛技手一行十數名。去月二十七日以來。測量自阿里山口起之新高山登山路。現于兒玉山第二分水嶺以東。從事調查。顧該地係人跡未踏之地。且係大森林。倒木雜草甚多。時濃霧降雨。保員不能如意活動。工作頗感困難。爲是調查期間。更延長一週間云。

日本帝國內森林。四千四百四十二萬四千五百八十一甲。臺灣占二百五十三萬七百九甲。在內地方面千七百八十三萬石。就中針葉樹二億五千四百五十萬石。闊葉樹五億一千三百三十二萬石。國有林蓄積七億九百二十二萬石。民有林野五千八百五十萬石。甲當生產四百十石。稱爲寶庫。以上多在五六千尺高山地帶。運至市場經費浩繁。如扁柏。紅檜香杉。亞杉諸高價品以外反爲無利。每年森林採伐數。針葉樹七十四萬八千石。闊葉樹四十萬石。計百十萬石。合昭和五年國有林野拂下二十九萬石。及民有林野。一年總出產六十五萬石。以外每年由對岸輸入九十萬石。總計百五十五萬石。每年移出十二萬石。例爲內消費。十二萬石。明治製糖亦增產十萬擔。究竟新式製糖。本年約百四十三萬石內外。朝說有千六百二十萬擔云

▲嘉義市中央ホテル三週

本年產糖總額豫想　一千六百二十萬擔

四月末已製出千五百萬擔

糖業聯合會蔗務支部所查。年紀念儀詩。客舍七律不拘韻。詩鐘中央二字爲頂格。期限本月末日。前因嗣崇未定故未發表。茲已欲煩嘉義頴惠川臺南洪鍛濟州氏評選。三十名內有落選。

▲基隆大同吟社。爲社友周士衡君。此次携尊旋里。於去十五日午後七時起。

嘉義市郡下　煙草收納

花蓮港廳。本年度所得稅調查。結果。納稅者客年三百七十三人。本年多有十人。所得額客年九十一萬六千。餘圓。本年多三百八十三圓。又過竹腳下南。尚住各處視察。至二十六日。由中南部。乘車首途到竹。僧內海知事。併巡視市區。下午一時十分。搭新竹驛發南下車後。赴竹南郡造橋驛。下車後。赴錦水。觀察瓦斯噴出。畢方就歸途。折回新竹一泊。翌二十七日早。由內海知事等東道。觀察新竹刑務所。暨院市衙。蕭草會社。法院。森林公園等處。然後搭北上列車歸府

花蓮港　所得稅　增約四萬圓

花蓮港廳。本年度所得稅調查。結果。納稅者客年三百七十三人。本年多有十人。所得額客年九十一萬六千。餘圓。本年多三百八十三圓。又過竹腳下南。尚住各處視察。至二十六日。由中南部。乘車首途到竹。僧內海知事。併巡視市區。下午一時十分。搭新竹驛發南下車後。赴錦水。觀察瓦斯噴出。畢方就歸途。折回新竹一泊。翌二十七日早。由內海知事等東道。觀察新竹刑務所。暨院市衙。蕭草會社。法院。森林公園等處。然後搭北上列車歸府

新竹　總長日程

督府堀田交通局總長。爲新任初巡視。十九夜。自臺北啓程。二十日早。過竹腳下南。尚住各處視察。至二十六日。由中南部。乘車首途到竹。僧內海知事。併巡視市區。下午一時十分。搭新竹驛發南下車後。赴錦水。觀察瓦斯噴出。畢方就歸途。折回新竹一泊。翌二十七日早。由內海知事等東道。觀察新竹刑務所。暨院市衙。蕭草會社。法院。森林公園等處。然後搭北上列車歸府

人事

▲靜岡縣濱松觀象臺。一行六十名。訂來二十五日夜。駛來臺中一泊。翌朝觀光市內名所。乃下南而去

▲彰化紀文堂商行主紀再生氏。來五月二十七日與同街林昆能氏之次女阿火在中華會館。舉婚式。附丽家均爲彰化商業界之明星

會事

▲嘉義郡下小公學長會議。訂來二十八日午前八時三十分。開于郡役所會議室。

▲財團法人嘉義公會堂。豫定來二十五日午後四時。在樓上庶間。開評議員會。議函一切事務。

會事

▲嘉義郡下小公學長會議。訂來二十八日午前八時三十分。開于郡役所會議室。

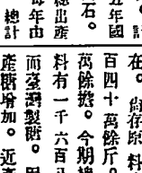
▲財團法人嘉義公會堂。豫定來二十五日午後四時。在樓上庶間。開評議員會。議函一切事務。

人事

▲靜岡縣濱松觀象臺。一行六十名。訂來二十五日夜。駛來臺中一泊。翌朝觀光市內名所。乃下南而去

▲彰化紀文堂商行主紀再生氏。來五月二十七日與同街林昆能氏之次女阿火在中華會館。舉婚式。附丽家均爲彰化商業界之明星

翰墨因緣



花蓮港本島人族亭。有一七十爲。尊宜蘭某姐妓金手環一對。再行改契佩帶良心安全。（一知者）花蓮港某本島人醫師。日夜在族亭。花天酒地。急症患者。莽覓不得。一不可也

酒色翻絕。於臨床打診之際。見超錯誤。且乏平素研究時間。二不可也。每夜唱念俗謠。自損人格。三不可也。（女人忠告）七星郡下某擔球場某甲。面約月十五回。座某。女某球至月末。欲僅給與六回。女怒訴諸當局。彼雖如數給與。月之八夜。又乘女猛睡中。欲往。殊屬其貞操幸女貞不肯。逐其歸家。（醜漢貧討便宜）

假社員倒棒。衆民宅上。爲開送別吟。筵屬醫卿。七絕文題。十時交卷。得詩計二十餘首。選取後入席小酌至更闌散會。

▲鹿港大治。吟社舉鉢吟例會。去十四日午後八時。山頭當街。陳江西氏招集。例會者三十餘人。社員而外。有彰化。施梅樵。吾江施鍾亭。及來賓諸吟友。臨場點名。得詩八十餘首。評定後。榜發。各分贈品而散。

新竹　總長日程

督府堀田交通局總長。爲新任初巡視。十九夜。自臺北啓程。二十日早。過竹腳下南。尚住各處視察。至二十六日。由中南部。乘車首途到竹。僧內海知事。併巡視市區。下午一時十分。搭新竹驛發南下車後。赴錦水。觀察瓦斯噴出。畢方就歸途。折回新竹一泊。翌二十七日早。由內海知事等東道。觀察新竹刑務所。暨院市衙。蕭草會社。法院。森林公園等處。然後搭北上列車歸府

會事

▲嘉義郡下小公學長會議。訂來二十八日午前八時三十分。開于郡役所會議室。

▲財團法人嘉義公會堂。豫定來二十五日午後四時。在樓上庶間。開評議員會。議函一切事務。

人事

▲靜岡縣濱松觀象臺。一行六十名。訂來二十五日夜。駛來臺中一泊。翌朝觀光市內名所。乃下南而去

▲彰化紀文堂商行主紀再生氏。來五月二十七日與同街林昆能氏之次女阿火在中華會館。舉婚式。附丽家均爲彰化商業界之明星

翰墨因緣

▲嘉義市中央ホテル三週

入賞二十六點。卽一等一點。翁文表。二等二點。鄭金木。蔡金厚。三等三點。四等十八點云。

嘉郡各部落　奬栽蓬種講習

嘉義郡農務係。爲蓬栽種栽培奬勵所開。於左記日程。對各部落。開講話會十八日溪口。十九日崙尾。排子路。榮園。二十日厝寮。陳厝寮。二十一日頂平。排子路。二十二日梁林腳。二十三日羌林大崙。下寮。二十四日中坑。下埤潛下寮。二十五日楊子頭湖子內。柳子林。鹿麻產。二十六日大湖。崎子頭。同二區。內埔子。二十七日林子前。卷口二區。粗溪。二十八日林子前。番子潭過橋。二十九日林子前一區。大堀尾。三十日中林。瓦瑚金。竹崎。六月一日廿腰崙。等處云

ラヂオ欄

今日の番組
五月二十三日（月）
J・F・A・K

午前の部
【六・〇〇】朝の挨拶ムラデナ體操（臺北のみ今日のお天氣のお知らせ）
【八・〇〇】家庭百科問答（臺北のみ）
【九・三〇】家庭百科問答（臺北のみ）
【一〇・〇〇】今日の家庭料理獻立
【一一・〇〇】臺南消防隊演藝

午後の部
【〇・一〇】歌舞伎囃子ニュース
【〇・二〇】歌舞伎囃子時間（レコード演奏）レビュー「フーピーガール」（臺北少女歌劇團生徒）
【一・〇〇】氣象通報（臺北のみ）
【一・一〇】臺南消防隊演藝
【一・二五】正午の時報、氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表
【一・五九】臺南消防隊演藝
【二・〇〇】臺南消防隊演藝
【二・一〇】臺南消防隊演藝
【二・二〇】臺南消防隊演藝
【二・三〇】臺南消防隊演藝
【三・〇〇】臺南消防隊演藝
【三・一〇】臺南消防隊演藝
【三・二〇】臺南消防隊演藝
【三・三〇】臺南消防隊演藝
【三・四〇】臺南消防隊演藝
【三・五〇】臺南消防隊演藝
【四・〇〇】臺南消防隊演藝
【四・一〇】臺南消防隊演藝
【四・二〇】臺南消防隊演藝
【四・三〇】臺南消防隊演藝
【四・四〇】臺南消防隊演藝
【四・五〇】臺南消防隊演藝
【五・〇〇】臺南消防隊演藝
【五・一〇】臺南消防隊演藝
【五・二〇】臺南消防隊演藝
【五・三〇】臺南消防隊演藝
【五・四〇】臺南消防隊演藝
【五・五〇】臺南消防隊演藝
【六・〇〇】子供の時間（レコード演奏と合唱）一、猿蟹合戰（久保田宵二作劇佐々木すぐる作曲）前田美代子、二、とんまのトン吉（同上）大山壹子、三、だんだん畑（同上）大山壹子、三作詞、山中貳治作曲）四、お祭り（同上）岡島貴代子、五、夕燒三羽太山路愛山作詞、弘山龍太郎作曲）六、日の丸の旗の歌（八波則吉作詞、弘山龍太郎作曲）小笠原美矢、七、鎭魂行進曲（千歳喜雄作詞、山田耕作作曲）山田耕作指揮合唱團、八、凱旋門（同上）山路愛山指揮臺南消防隊管樂隊作曲）臺南消防隊管樂隊
【六・三〇】子供の時間（臺南のみ）齊唱と合唱、一、夢の舟、二、兵隊さん、三、七歳や何萬一人、獨立てたやすけ（自分一人獨立てたやすけ）
【七・〇〇】初等英語講座第七講
【七・三〇】運動競技（相撲）（臺北）內容は追て同相撲大會狀況
【八・〇〇】臺北市消防隊演藝
【九・〇〇】長唄（臺北）竹廼家梅丸、同梅葉、同小永樂、富士松千代子、同見則武一、同晴音丸
【九・三〇】富士の雪（三味線）同見則武一
【一〇・〇〇】午後九時より（臺北）竹廼家梅丸、同梅葉、同小永樂、富士松千代子、同見則武一、同晴音丸
【一一・〇〇】臺北市消防隊演藝

長唄
午後九時より（臺北）
竹廼家梅丸、同梅葉、同小永樂、富士松千代子、同見則武一、同晴音丸

富士の雪
三味線

北の山の頂に、雪の色見て光陰（ひかげ）立初むる盛に雪の色見て光陰（ひかげ）立初むる盛に雪の色見て光陰（ひかげ）立初むる盛に

久し振に愛兒を抱いて
奉天著の輿津副領事

懐の出るような喜びをもって在留邦人約二百五十名を官邸に招待しめに領事館時代は十二日等

比律賓獨立問題（二）

比島を視察して歸臺した
水越幸一氏の講演概要

移民は
官銀號……

張學良……

現銀貨……

現大洋票

銀平銀

大洋票……

馬蹄銀……

過爐銀

銀行業……

信用を……

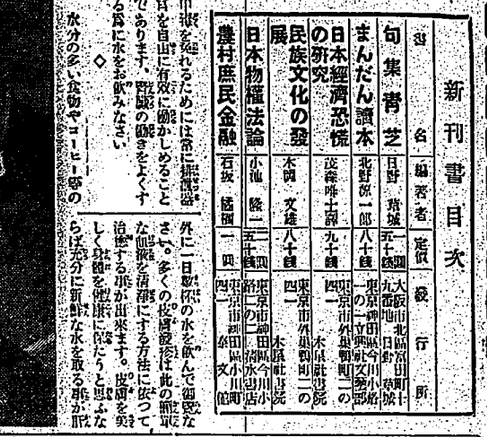
價格を……

水は——美の產神

永遠の若さを保つには
一日に七八杯の水を召上れ

銀座ハリウッド美容室メイ・ウシヤマ

喜劇王歌舞伎座へ
土足で役者の部屋を訪問



來朝中の喜劇王チャーリー・チャプリン氏及シドニー・チャプリン氏は十六日午後七時歌舞伎座を訪問の部屋を訪れて次の如き感想を見物大喜び（寫眞は吉右衛門の部屋で向つて右チャップリン君吉右衛門の背後にて）ドニー・チャップリン

國産愛用
國産時計
セイコー
輸入激減
時計及懐中時計の輸入額比較は左の如くであります。
昭和五年　四百拾九萬圓
昭和六年　貳百四拾七萬圓
即ち四割三分の減額を示して居ります
1932 No.31

景品附特賣中
六月九日締切
セイコー懐時計一個お買ひ上げと同時に抽籤券一枚と五等景品（壁時計）一個を贈呈致します
景品内譯
壹等　置時計　五十本
貳等　三色硝子　百五十本
參等　ダイヤ入指輪　三百本
四等　電子セット　千五百本
五等　置時計　五萬個
景品總數　拾壹萬六千個也
全國時計店にて
景品附特賣中
主催　精工舍　東京本所太平町四丁目
十形セイコー　クローム側……八圓五十錢　十八金側……十九圓七十錢
九形セイコー　クローム側……九圓　十八金側……十一圓　九形クローム側……八圓　八形セイコー　クローム側……十圓五十錢　十八金側……十一圓　プラチナ側……三十五圓
十七形ナルダン型セイコーシヤ　クローム側……十九圓　十八金側……五十五圓
十七形セイコーシヤ、ライト　クローム側……十四圓　十八金側……四十圓　プラチナ側……百四十五圓
三味胴型セイコー　十形クローム側……九圓五十錢　九圓五十錢　九形クローム側……八圓　八形クローム側……七圓五十錢
セイコーシヤ、ライト懐中時計

貸家　麻布小倉坂上　二十八番地
貸家　赤坂檜山町　八六番地
新築貸家　麻布三河臺町　八六番地
新築貸家　麻布三河臺町　八六番地
保姆　入用但外國人家庭の方又は日本人家庭の方にても英語會話出來る方希望
恩給　公債證書　貯金通帳　其他有價證券　金錢貸借　周旋
電話　銀座　一番　一〇〇〇番

ヤイタ鬼
姉妹車
ケント號
ボドリン號
スポーツ號
リーフ號
オニ號
な徳てく強
車輪白士富
日本一
檢后いじら晴素
檢后トーレ
地心ひ使いしら晴素
果効容美たれ優
科粧化トーレ
本舗
平尾賛商店

第六十二議會——二十二日召集さる

開院式は新內閣成立後

【東京二十二日發電通】第六十二議會は愈々二十三日午前九時を以て召集される當日貴族院は午前九時開會、各部會は第六十二臨時議會同樣に決定して成立散會の筈、又衆議院は午前十時開會、秋田議長から議席を指定し各部長理事互選の結果を報告して成立、直ちに散會する筈定であるが兩院とも成立を告げた儘で當分待機の態勢をとり、新內閣成立後開院式を奏請する筈である

政民兩黨の議員總會

結束を固くして立黨の精神に生きん

政友會　鈴木總裁演說

【東京二十二日發電通】政友會は【東京二十二日發電通】政友會は鈴木總裁は議會開會に先ち二十日午後二時本部に總會を開き

漢文臺灣日日新報

大命降下於齋藤子

午後三時召至宮中

廿二日東京發報。廿一日午後二時。宮中召齋藤實子。降下大命於齋藤子爵。

奏薦齋藤實子爵 爲後繼內閣首班

二十二日東京發電。西園寺公。奏薦齋藤實子爵爲後繼內閣首班。

山本伯已八十一 故奏請齋藤子

二十二日東京發電。西園寺公。奏薦齋藤實子爵爲後繼內閣首班。

西園寺公參內

二十二日東京發電。西園寺公。午後一時參內。就後任內閣首班。奉答御下問。公自上京以來。連日開重臣進言。愼重考慮結果。贊成舉國一致內閣。將奏請國家元勳山本權兵衛伯。然伯高齡八十一歲。且無如往年健康。乃奏請齋藤子也。

鈴木總裁熱望組閣 雖舉國或協力皆可

二十二日東京電。鈴木內相二十二日前。於自邸語左。

政民兩派之合同內閣。絕對反對。此持論今尙不放棄。然西園寺公。若云舉國一致內閣之主旨。或求協力時。則有十分考慮之用意。

鈴木派知軍部緩和 廿一夜來屢與接洽

二十二日東京電。政變勃發以來。陣軍全體。提唱舉國一致內閣說。殊如於既成政黨有積之人物。勿使其關與之少壯方面主張。支配軍部大勢。其後以此方針奏際上政局混沌。不能歸一。已成軍部須負擔責任之空氣。皆謂部極力望無少壯方面結果。浙次左相于首腦部意見。今者軍部大勢。謂鈴木氏若當將政友單獨內閣之主張一掃。處於舉國一致地步。廣致人材。强行國家本位政策。如有此決意。當不失爲一有力候補者。鈴木亦晴此形勢。二十一日夕以來。乃屢次與軍部方面接觸也。

鈴木氏恐不能組閣 已擬屈其從來主張

二十二日東京電。二十一日午後。鈴木總裁。鳩山文相。森官長會合。森官長謂若使主張單一內閣。則大命不降下。鈴木總裁午後十時。再邀鳩山文相。山黨內情勢。及岡公若與鈴木總裁。磋商收拾時局。以協力內閣或舉國一致內閣爲條件而答答。則鈴木總裁。與黨幹部諸詢後。決定態度。其態度已變更云。

政友分裂危機 鈴木派反對派拮抗

二十二日東京電。政友會期待鈴木總裁大命降下。萬一大命降下於他。則求鈴木總裁援助。或據適入閣時。欲開幹部會。決定態度。政府部內及黨內。各種潮流醞釀。殊如鈴木總裁推戴前後之鈴木派。反鈴木派拮抗暗鬪。相當深刻。此幹部會。若從岡滿援助後機內閣。或容認政友甘入閣。則無問題。若鈴木氏體面上因執自己態度。而拒之。則會誠紛糾。政友會必起鈴木派及反鈴木派之大分裂也。

床次久原憤慨鈴木 支持舉國一致內閣

二十二日東京電。政友系內有自由黨系。鈴床次。久原系。甚不滿鈴木總裁。其後鈴木總裁。不與黨幹部磋商。與鳩山文相。森官長私議。政策雖無降于鈴木總裁。然鈴木內相。徒出輕率言辭。傷害重臣感情。則依軍部。以至今日。久原辭非長。床次鐵相等。頗憤慨之。大命降下。漸離鈴木總裁。山本伯。齋藤子等呼應共鳴。床次鐵相。樺山伯等爲中心之離派。與久原系結託。又將與安達氏接近。政友會內。俄然有分裂之兆。大命若不降于鈴木總裁。卽黨內分裂。床次。久原系。或支持舉國一致內閣。亦未可知也。

共婚問題解決 將戶籍實施本島 能澤課長作勅令案

二十一日本社東京支局特電。多年懸案之共婚問題。擬案從來立案。決將內地戶籍法。實施于本島。該勅令案。目下經能澤課長之手作製中。而其內容。似有多少斟酌相關關係者。

時。舉發會式。先由當局說明。次由各部落。開組合員總會。將求各組合員諒解。双方進展如何。容後報。

牧野內府入宮城 與侍從長武官長協議

二十二日東京電。牧野內府入宮城。卽與鈴木侍從長。奈良武官長對面。協議與西園寺公會見內容。十一時十五分。拜謁大皇陛下。

時期。定不能急定也。

既成政黨內閣 此際宜避

上原元帥談

二十一日東京電。上原元帥。二十一日午後三時二十分。訪西園寺公。報告不祥事件。眞相後。既成政黨內閣之出現。此際宜避。當以舉國一致內閣。匡救現下國難。卽於軍之地位及政治。運用。被遷所信。午後四時十二分辭去。

對督府陳情 救濟茶農 龍潭庄長等

新竹州大溪。鄧龍潭庄。乃本島有數茶產地。茶園面積三千六百甲。占本島茶勸業主任。報告部。會設立經過。次入部會規約。及昭和七年度豫算審議。其能終成矣歸。遂起悲觀云。

結核豫防 募集標語

臺灣產業組合協會。爲豫防結核。有如所報。募集標語。此回得郡下各產業組合。全部加入。乃於去二十一日。招集十名產業組合長。於員林郡會議室。午前十一時。與其自卿。參內宮中。

臺灣產組 員林部會

廿一日發會式

臺灣產業組合協會。臺中州支會員林郡部會。此回得郡下各產業組合。全部加入。乃於去二十一日。招集十名產業組合長。於員林郡會議室。午前十一時。與其自卿。參內宮中。

一林信組 一派請開總會 双方作戰中

北斗郡二林庄有力者。莊福來。及洪逢外數名。此回爲欲斡旋二林信用組合公以期收百力之充實云。

潮州及傷案 再捕住一凶手

主犯尙未就捕

既報潮州郡內埔庄老婢及傷事件。該加害者中。去二十日午前十時。被捕住三名。尙漏網其一。卽屏東郡長興庄德協人。潘谷元。年二十七。自行凶後。逃走中。同夜暗地歸家。

東刑事課長 廿一日履新

新任臺北州刑事課長東逸次郎氏。于二十日蓬萊丸抵基。二十一日着艦。同氏雖十八年間。從事警察。而其手柔如貫公子。據云今甫到。尙無何等調查。姑暫勉强。然僕固有僕之希望抱負。容後逐次實行。在內地與新聞記者親交。來臺後。亦將與記者握手。對犯罪搜查上。務爲場力之也。

苗栗街煙酒小 併合爲一組 發會表彰兩式

苗栗街煙酒併合小賣人。各設一組合。看

東鄉元帥 訪問園公

二十二日東京電。東鄉元帥。二十二日午前九時二十五分。訪西園寺公。十時辭去。

臺南市內各公學校 新入生增學級反減

各保護者會長謀善後策

臺南市各公學校。近數年來。每屆新學期之招生。報名請入學者。多超過於豫定數。如本年新入學兒童。視諸往年爲多。論須增加學級。詮意竟反是。如實公學校。依本年新生之率。非增一學級。實不足以容納之。而當局計不及此。更從而減少一學級。是眞出乎意表。在學校一邊。雖覺爲難。然格於上命。無從置喙。爲是該校保護者會長。蓋天旺氏。於日昨訪問市助役佐々木氏。爲陳其事。竝就教員配置上之有缺憾處。妥爲磋商。蓋從來學校教員。凡因故出缺時。當局對於任者。均選於任命。遂使校之職員。一人而兼兩三級。彼此兼顧。不特疲於奔命。且於兒童教育上。礙免有疲深。視短之感。故望當局。對於此事。加以體諒。間任々加助役。於學校增加一事。亦望爲必要。作請求陳其理由。必切不得置理。而可視之減部。協力搜犯後。務知犯

臺南廳造紙幣 高州下亦發見一枚

双方連絡大活動搜查

既報臺南州下發生十圓券金流用。及不當貨。出問題日來作成總合開催調查中。現下向各組合員徵印中。現下調印者。逐二百餘名。其對於是。同信組當局。大起狼狽。決定自二十三日。向各部落。開組合員總會。將求各組合員諒解。双方進展如何。容後報。

臺南 交通起債

臺南州當局。爲期產業發

桃園八塊庄殺姦案 當場將姦夫縛住用棍毆死

女爲北投藝妓

二十一日午前五時。七星郡北投庄頂北投櫻川區。于二十餘丈斷崖。發見有男女青年。臨崖情死者。急報同地派出所。兩人以女帶結合。爲岩石粉碎頭蓋骨。腦血狼藉。男係兵庫縣人。遇轢于上杉勝平。年二十七。女長崎縣人。現住同地養氣園藝妓。年二十五。其後在養氣園。發見兩人遺書七張。各欲致其親友。兩人自昨年十二月結識。因不見大成矣歸。遂起悲觀云

煙酒總會

臺南煙草酒類兩小賣人組合。本年定期總會。訂來二十六朝九時。開於臺南公會堂。報告六年度收支決算。竝議七年度發算及各施設事項。閉會後。順興設上倡之賀額。增進親睦成績優良小賣表彰式。本期總會。爲節省經費。故煙酒聯席倡開云。

詩壇

雲遊看韻

選者　林其美

訪吳小魯君於高雄開席上賦贈

雲海　王少濤

偶然自問有何心。且向高樓共淺斟。腹外看花忘塵寂。酒邊覓句費沈吟。天陬冷暖人情變。雨幻微茫草色深。何幸稻江此相見。不須雙鬢歲華侵。

被伏於同家。附近之警官捕住。去二十一日。押到橋頭。遞送中云。

臺南廳造紙幣 高州下亦發見一枚

双方連絡大活動搜查

既報臺南州下發生十圓券金流用。及不當貨。出問題日來作成總合開催調查中。現下向各組合員徵印中。現下調印者。逐二百餘名。其對於是。同信組當局。大起狼狽。決定自二十三日。向各部落。開組合員總會。將求各組合員諒解。双方進展如何。容後報。

搭急行車 乘客熟睡中 盜竊現金

屏東郡警察課刑事。日前捕一竊盜嫌疑者。乃潮州郡內埔庄新北勢人。前科三犯。鄧德昌。年二十六歲。昨年十二月十日。搭夜行車上北。車駛至新竹附近。見一內地人熟睡中。卽竊取其懷中金八十圓。抵臺北。經一週間。再搭夜行車歸潮州。途中又在彰化臺中間。用同樣手段。盜鄰客金子十四圓。五月七日。亦以同樣窃取二十餘圓。餘罪嚴究中。同課希望。被害者就速報出云。

優良國産品　咽喉痛、肺炎、筋肉痛、腰痛、打撲
價格低廉　優、運動後筋肉疲勞、肩背拘急、火傷

漫布に優る

保衛

エキホス

（全國知名藥店販賣之）

百　五四十五錢　一百五十五（九十錢）
五百五、一千五十錢　一千五、四四五十錢

登録　元賣　株式會社　武田長兵衛商店
製造　元賣　株式會社　堀野蘇商店
社名　合名會社　二巴
（大阪市南區鰻谷）

81—841.(6)

人畜無害　今津佛國理學博士發明

イマヅの蠅取粉

特許　專賣

今津蠅取粉若不購置、則不能應急用世人皆能言之

不獨驅蠅　凡諸蟲類　皆可全使滅

イマヅの蚊取線香

今津佛國理學博士發明

特許　專賣

蚊帳不要　人畜無害

大阪今津化學研究所